

# 急激な円高の是正と為替相場の安定 について

平成21年12月

全 国 知 事 会  
景気・雇用・地域活性化  
プロジェクトチーム

我が国経済においては、昨年秋以降の米国に端を發した世界的金融危機の影響による景気後退から、このところ、ようやく持ち直してきているものの、自律性に乏しく、企業の設備投資の減少や失業率が高水準にあるなど、依然として厳しい状況にあります。

現在の景気持ち直しの動きは、国や地方公共団体による経済対策の効果や企業の在庫調整の進展などの要因もありますが、アジアや欧米諸国などの対外経済環境の改善を背景とした輸出の増加が寄与しているものであります。

こうした中で、この間の急激な円高の進行は、国内企業の先行きへの不安を広げており、このまま企業の採算レートを割り込む水準が続くことになれば、企業の採算悪化や海外企業との価格競争力の低下による受注減少につながり、雇用情勢が一段と悪化することが懸念されるところであります。

政府においては、こうした状況を受け止め、行き過ぎた円高の是正と為替相場の安定に向けて、為替への介入を含め、的確なマクロ金融・経済政策を早期に講じられるよう強く要望いたします。

平成21年12月25日

全 国 知 事 会  
景気・雇用・地域活性化  
プロジェクトチーム

(PTリーダー) 神奈川県知事 松沢 成文  
北海道知事 高橋 はるみ  
栃木県知事 福田 富一  
千葉県知事 森田 健作  
新潟県知事 泉田 裕彦  
三重県知事 野呂 昭彦  
徳島県知事 飯泉 嘉門  
沖縄県知事 仲井眞 弘多